

## 単元名 3 言葉に立ち止まる 一言を集めよう

配当時間 1時間

単元の目標 (1) イメージマップなどで分類整理した、食べ物の特徴を表現する言葉を用いて、100字程度の紹介文を創作することができる。  
(3) 食べ物の特徴に関する言葉を、観点を立てて多く集めようとする。

## 標準的な展開例

10210118\_001

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 観点を立てて言葉を集め、自分の好きな食べ物の紹介文を100字程度で書く。 ○ 本時の学習課題をつかむ。</p> <p>★観点を立てて言葉を集め、自分の好きな食べ物の紹介文を書こう。 ○ 食べ物の特徴を伝えるための観点を立てる。 ○ 観点を基に言葉を集める。</p> <p>○ 集めた言葉を使い、好きな食べ物についての紹介文を書く。</p> <p>○ 紹介文を発表し合い、学習のまとめをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉をたくさん引き出し、表現を豊かにしていく活動であること確認する。</li> <li>・五感を使って観点を考えさせる。</li> <li>・グループで協力して言葉を集め、イメージマップを作らせる。</li> <li>・「香り」「食感」「味」などの観点を立てさせる。</li> <li>・できるだけたくさんの言葉を集めるようにさせる。</li> <li>・似た意味の言葉や反対の意味の言葉を考えさせる。</li> </ul> <p>【評】グループでイメージマップを作る活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の好きな食べ物について、観点を立てて言葉を集めさせる。</li> <li>・「私の好きな食べ物」をテーマに100字程度の文を書くようにさせる。</li> </ul> <p>【評】集めた言葉を使い、紹介文を書く活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉によって微細な味わいが表現できたり、読み手においしさが伝わったりすることを確認する。</li> </ul>

## 【 備 考 】

詩には日常的な言葉でありながらも、普段とは少し違う言葉や表現が見られる。そうした詩の言葉の豊かな表現に触れ、ものの見方や感じ方を広げさせたい。

また、主体的に表現できる力を育てるためには語彙力や表現力を身に付ける必要がある。観点の分析、語彙の想起、表現の精緻化といった段階を踏んだ指導が必要である。

言葉には人々を動かし、人々をつなげる力がある。自分の考えや思いを適切に表現できるようになれば、多くの人とのつながりができる。そのような言葉の力への気づきを育むことも大事にしたい。